

定例記者発表次第

日時／令和4年7月22日（金）
10時50分 開始予定
会場／矢板市役所 第一委員会室

1 開会

2 記者発表案件

- (1) 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金活用について（総合政策課）
- (2) 「あなたのおかげで今がある～矢板武没後 100 年だよ！全員集合！～」のイベント開催と矢板市文化 PR キャラクターの作成について（生涯学習課）
- (3) 矢板市消防団による情報伝達訓練並びに災害対策訓練について（生活環境課）

3 資料提供

- (1) 第 41 回「やいたの四季」観光写真コンテストの実施について（秘書広報課）
- (2) 「いちご一会とちぎ国体」における矢板市炬火イベントの開催について
(国体・スポーツ局)
- (3) 国体開催記念講演会の開催について（国体・スポーツ局）
- (4) いちご一会とちぎ国体・矢板市 PR 動画「いちご一会 YAITA 国体」の公開について
(国体・スポーツ局)

4 質疑応答

5 その他

6 閉会



記者発表予定 令和4年8月19日（金）10時30分～ 第一委員会室

記者発表資料

令和 4 年 7 月 2 2 日 (金) 発表・提供

件 名	新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金活用について		
(説明文)	<p>新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金が追加交付されることに伴い、下記の事業を実施します。</p> <p>今回の追加交付は、「コロナ禍において原油価格や電気・ガス料金を含む物価の高騰の影響を受けた生活者や事業者の負担の軽減を、地域の実情に応じ、きめ細やかに実施することを目的」としていることに鑑み、住民税非課税世帯や子育て世帯への支援、また再エネ・省エネ機器を導入する事業者等への支援を実施するものとします。</p> <p>【新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金事業概要】</p> <p>1 事業内容及び事業費等 別紙のとおり</p> <p>2 事業総額 93,865 千円</p> <p>※提供資料の有無：<input type="checkbox"/> 有 (別添のとおり)・無</p>		
担当課・担当名	総合政策課 政策企画担当		
担当者名	小川 靖		
電話番号	0287-43-1112	内線電話番号	1111

新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金の活用について

(令和4年7月22日現在)

No.・事業名		事業内容	概算事業費 (千円)	所管課	
▷ 原油価格・物価高騰対応分（生活者・事業者支援関連事業）					
1	くらしを守る	住民税非課税世帯向け灯油等クーポン券支給事業	原油価格・物価高騰下において、特に大きな影響を受けている住民税非課税世帯（令和3・4年）に対し、灯油等購入に際し使用できるクーポン券（4千円相当分）を配布し、生活者の支援を図る。	12,435	社会福祉課
2		未就学児子育て世代への生活支援給付金事業	原油価格・物価高騰下において、未就学児のいる子育て世帯に対し、一時金（未就学児1人当たり15千円）を支給することで子育て世代への支援を図る。	16,695	子ども課
3		学校給食費負担軽減事業（原材料費高騰分）	原油価格・物価高騰下において、小中学校の学校給食の材料費値上相当分を助成し、給食費を据え置くことで、子育て世代への支援を図る。	8,677	教育総務課
4		家計の負担軽減学校給食費補助事業	小中学校児童生徒のいる子育て世代に対し、既存の学校給食費2カ月相当分の助成に加え、さらに学校給食費1カ月相当分を助成することで、子育て世代への支援を図る。	30,398	教育総務課
5		再エネ・省エネ機器導入支援事業	原油価格・物価高騰等下において、電気代等の軽減を図るため、再生可能エネルギーやLED照明等の導入を助成するほか、原油価格の影響を受けにくい木質バイオマスボイラーやストーブの導入を助成し、事業者等への支援を図る。（木質バイオマスは事業者及び一般家庭を対象とする）	20,000	生活環境課
6	仕事を支える	商品包装資材配布事業	原油価格・物価高騰等下において、商品包装資材の価格上昇による生産者の経費負担を軽減するとともに、感染症対応として商品への直接接触機会を削減するため、道の駅に出荷している生産者に商品包装資材を配布する。	300	農林課
▷ 感染症拡大防止、地域経済・住民生活支援等対応分					
7	感染を防ぐ	矢板市児童福祉施設等新型コロナウイルス感染症対策事業	コロナ禍においても原則開所する児童福祉施設等（保育所、認定こども園、放課後児童健全育成事業施設）に対して、感染症対策として、設備及び衛生消耗品の導入を助成し、施設内の感染対策の充実を図る。	2,000	子ども課
8	仕事を支える	地元産材活用支援事業（給食）	地元農畜産物を小中学校の学校給食に使用することで、コロナ禍で影響を受けた地元農畜産業者の支援及び食育・地産地消への理解を深める。	3,360	農林課
合 計			93,865		

「矢板市ウィズコロナ・物価高騰克服戦略」の3本柱

	「アフターコロナ矢板創生戦略」の3本柱との関係	総合緊急対策との関連
「感染を防ぐ」	「命を守る」からの継承	—
「仕事を支える」	「経済を復興する」からの継承	事業者支援関連
「くらしを守る」	—	生活者支援関連

記者発表資料

令和4年7月22日（金）発表・提供

件名	「あなたのおかげで今がある～矢板武没後100年だよ！全員集合！～」のイベント開催と矢板市文化PRキャラクターの作成について		
(説明文)			
矢板市の偉人である矢板武の没後100年を記念して年間を通した特別企画展と関連イベントを開催いたします。また、没後100年を記念して文化PRキャラクターを作成しましたのでお知らせいたします。			
【「あなたのおかげで今がある～矢板武没後100年だよ！全員集合！～」のイベント開催について】			
1. 目的			
市民や市外の方に何度も記念館を訪れてもらうことで、矢板武を再認識してもらい、郷土愛醸成と日本遺産の周知をおこなう。また、国体事業と連携し、全国からの来訪者に矢板武及び文化情報を発信する。			
2. 主催 矢板市、矢板市教育委員会、矢板市文化協会、矢板市文化財愛護協会			
3. 後援 いちご一会とちぎ国体矢板市実行委員会			
4. 内容 別紙1のとおり			
5. その他			
(1) 企画展以外のイベントは、事前申込み			
(2) 体験事業の対象は矢板市内の小中学生とその家族			
(3) 新型コロナウイルス感染症対策の状況により内容を変更する場合あり			
(4) イベントの詳細が決まり次第、矢板市デジタルミュージアムに掲載			
【矢板市文化PRキャラクターについて】			
1. 目的 キャラクターを作成することで、矢板武に親しみを持ってもらい、矢板市の文化芸術、及び文化財の周知を行う。			
2. 詳細 別紙2のとおり			
※提供資料の有無： <input checked="" type="checkbox"/> 有（別添のとおり）・無			
担当課・担当名	生涯学習課文化担当		
担当者名	杉山 奈子		
電話番号	0287-43-6218	内線電話番号	5210

事業	内容		場所
企画展	武記念館収蔵品公開①	令和4年7月27日(水)～令和4年8月7日(日)	矢板武記念館 西蔵
	武記念館収蔵品公開②	令和4年12月10日(土)～令和4年12月25日(日)	矢板武記念館 西蔵
	有朋記念館収蔵品公開	令和5年3月25日(土)～令和5年4月9日(日)	矢板武記念館 西蔵
講演会	金井忠夫「矢板武について(仮)」	令和4年12月11日(日)	生涯学習館 研修室 1
公演会	田螺踊理「落語漫談」	令和4年7月31日(日)	矢板武記念館 母屋
	まちのあかり「朗読会」	令和4年12月18日(日)	矢板武記念館 母屋
	阿久津瞳「ハーブ演奏会」	令和5年3月26日(日)	矢板武記念館 庭園
体験	茶道体験	令和4年7月30日(土)	矢板武記念館 母屋
	珪藻土コースターづくり	令和4年8月6日(土)	矢板武記念館 母屋
	あんどんイラスト作成	令和4年8月6日(土)	矢板公民館 大会議室
	プラバンキーホルダーづくり	令和4年12月18日(日)	矢板武記念館 母屋
	カプセルハンコづくり	令和5年3月26日(日)	矢板武記念館 母屋
イルミネーション	行灯&和傘イルミネーション	12月中旬	矢板武記念館 庭園
ライトアップ	シダレザクラライトアップ	桜の開花時期に合わせて実施	矢板武記念館 庭園
ICTイベント	文化財の模造品募集	令和4年7月5日(火)～令和4年9月30日(金)	矢板市デジタルミュージアム上
	模造品の展示	令和4年11月1日(火)～令和4年11月3日(木・祝)	矢板武記念館 西蔵

文化情報 PR キャラクター

1. デザイン



2. キャラクター設定

- (1) 名 前：たけりん
- (2) 好きな食べ物：りんご
- (3) 好きな事：文化財めぐり
- (4) 特 徴：普段は銅像だが、リンゴを食べると動けるようになる
- (5) モチーフ：矢板市の偉人「矢板武」と矢板市の特産物のりんご

3. 活用方法

- (1) 矢板市デジタルミュージアム上のナビゲーターとして、日本遺産や矢板市の文化財・芸術イベントの案内
- (2) イベントチラシ
- (3) 観光パンフレット
- (4) 施設内のパネル
- (5) 関連グッズの作成
- (6) その他広報活動

4. 作成者

矢板市役所子ども課 渡邊 明日香 主事

あなたのおかげで今がある

矢板武没後

100年だよ

全員集合!



矢板武プロフィール

初代栃木県議員を務めた矢板武(1849-1922年)は、那須野が原開拓や保見会の活動を展開したほか、銀行の経営をとおして地元企業の経営を手助けするなど、政治家・実業家として栃木県北の発展に寄与した人物です。

企画展

第一回 令和4年12月10日(土)～令和4年12月25日(日)

第二回 令和5年3月25日(土)～令和5年4月9日(日)

講演会

令和4年12月11日(日)

講師 金井 忠夫 氏

関連イベント

まちのあかり「朗読会」 令和4年12月18日(日)

阿久津 瞳氏「ハーブ演奏会」 令和5年3月26日(日)

イルミネーション ライトアップ

行灯&和傘イルミネーション 令和4年12月中旬

文化財シダレザクラと
和風イルミネーションのコラボ サクラの開花時期に合わせて実施

会場：矢板武記念館、矢板市生涯学習館 など

イロイロヨオシ メジロオシ!



各イベントの詳細は
矢板市デジタルミュージアムをチェック!



矢板市文化PRキャラクター
たけりん

主催：矢板市・矢板市教育委員会・矢板市文化財愛護協会・矢板市文化協会
後援：いちご一会とちぎ国体矢板市実行委員会

いちご一会とちぎ国体
第77回国民体育大会 夢を感動へ。感動を未来へ。2022

記者発表資料

令和 4 年 7 月 22 日 (金) 発表・提供

件 名	矢板市消防団による情報伝達訓練並びに災害対策訓練について		
(説明文)	<p>近年、全国では異常気象による大規模な自然災害が多く起きており、ゲリラ豪雨等の発生の増加や地震等による災害リスクも想定される中、地域における消防団の役割は益々重要となっています。</p> <p>矢板市消防団は、令和元年台風 19 号での災害を経て、情報伝達を強化した災害対応策を重要と捉え、今回、大規模災害を想定した、移動系防災行政無線及び SNS を活用した情報伝達訓練並びに災害対策訓練を実施します。</p>		
1 目的 (趣旨)	台風・大雨時期に備え、又は地震等の自然災害対応のため、情報伝達訓練並びに災害対策訓練を行う。		
2 日時	令和 4 年 7 月 31 日 (日) 午前 8 時 0 0 分から午前 1 2 時 0 0 分まで ※ 雨天の場合には、延期及び中止となる場合がございます。		
3 場所	矢板消防署 他		
4 内容	移動系防災行政無線及び SNS を活用した情報伝達訓練並びに災害対策訓練		
5 参加者	矢板市消防団員 約 150 名 ※ 提供資料の有無： <input type="checkbox"/> (別添のとおり)・無		
担当課・担当名	生活環境課 企画・危機対策担当		
担当者名	星宮 良行		
電話番号	43-1114	内線電話番号	2110

情報伝達訓練並びに災害対策訓練

- ① 指揮本部（消防署）の消防団員が災害発生（複数箇所）の通報（複数箇所）を受ける。



- ② 指揮本部から、災害箇所を管轄している各消防団へ、災害状況の確認を依頼。



- ③ 各消防団は、災害箇所へ移動をし、無線とSNSを活用して災害状況を報告



- ④ 指揮本部は、各災害状況の情報を集約。各災害箇所へ災害対応の指示を出す。



- ⑤ 各災害箇所は、指揮本部の指導により災害対応。



- ⑥ 各災害箇所は、対応後、指揮本部へ報告。



- ⑦ 指揮本部にて、全災害対応終了を確認。



- ⑧ 全消防団員集合後、講評。



※ 写真は、過去の訓練時のもの。

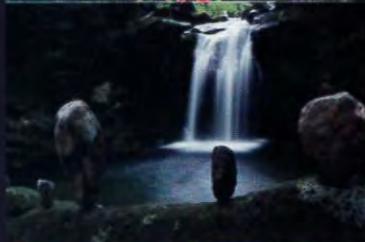
記者発表資料

令和4年7月22日（金）発表・提供

件名	第41回「やいたの四季」観光写真コンテストの実施について												
第41回「やいたの四季」観光写真コンテストを下記のとおり実施します。													
1. テーマ	矢板市内の観光名所、その他矢板を特定できる場所・イベントの風景												
2. 規格	・カラープリント光沢紙4つ切（ワイド4つ切可） ・デジタル写真（1,000万画素以上・デジタル合成不可）※フィルム可												
3. 締め切り	令和5年1月13日（金）まで												
4. 賞	推薦・特選・入選・佳作・高校生賞 ※高校生賞は本年度新設												
5. 発表・展示	「矢板市役所」、「矢板市観光協会」などで展示を予定しています。												
6. そのほか	・作品は未発表のものに限る。 ・入賞作品の著作権は主催者に帰属。 ・個人を特定できる写真で応募する場合、事前に本人の承諾を得た上で応募票の肖像権許可を記入する。												
7. 主催	矢板市												
協賛	矢板市写真組合（一社）矢板市観光協会												
8. 応募・問い合わせ	（一社）矢板市観光協会 矢板市秘書広報課 矢板市写真組合加盟店												
【参考】応募者の推移													
<table border="1"><thead><tr><th>実施回</th><th>応募作品数（点）</th><th>応募者数（人）</th></tr></thead><tbody><tr><td>第38回（令和元年度）</td><td>149</td><td>63</td></tr><tr><td>第39回（令和2年度）</td><td>159</td><td>63</td></tr><tr><td>第40回（令和3年度）</td><td>184</td><td>61</td></tr></tbody></table>		実施回	応募作品数（点）	応募者数（人）	第38回（令和元年度）	149	63	第39回（令和2年度）	159	63	第40回（令和3年度）	184	61
実施回	応募作品数（点）	応募者数（人）											
第38回（令和元年度）	149	63											
第39回（令和2年度）	159	63											
第40回（令和3年度）	184	61											
※提供資料の有無：有													
担当課・グループ	（一社）矢板市観光協会 矢板市秘書広報課												

担 当 者 名	事務局長 神崎 裕樹 主事 関谷 麻美		
電 話 番 号	(一社) 矢板市観光協会 0287-47-4252 矢板市役所 秘書広報課 0287-43-3764	内線電話番号	

第41回 「やいたの四季」 観光写真コンテスト



テーマ 矢板市内の観光名所、そのほか矢板を特定できる場所の 四季折々の風景 または イベント風景
応募期間 令和5年1月13日(金)まで

表彰式(予定) 令和5年3月中旬 場所 矢板市役所

展示場所 入賞作品は、矢板市役所・矢板市観光協会などで展示を予定しています。

賞金・商品 推薦(1点以内) 賞金 30,000円 / 矢板市写真組合賞

特選(2点以内) 賞金 10,000円 / 矢板市写真組合賞

入選(3点以内) 賞金 3,000円 / 矢板市写真組合賞

佳作(10点以内) / 矢板市観光協会長賞 / 矢板市写真組合賞

高校生賞(3点以内) 図書カード 2,000円分 / 矢板市写真組合賞

※入賞は原則1人1点となります。

主催 矢板市 協賛 矢板市写真組合 協賛・運営 (一社) 矢板市観光協会
お問合せ (一社) 矢板市観光協会 ☎0287-47-4252 info@yaita-kankou.com

矢板市写真組合加盟店

福島写真館 ☎0287-43-0517 近藤カメラスタジオ ☎0287-43-0772 エマタカメラ店 ☎0287-43-0558



↑↑↑
過去の入賞作品



第41回「やいたの四季」観光写真コンテスト 応募要項

矢板市内の四季折々の名所、観光行事等を撮影した作品を募集し、観光パンフレットやポスターなどに使用するため、写真コンテストを実施します。

1. テーマ

矢板市内の観光名所、そのほか矢板を特定できる場所の四季折々の風景またはイベント風景

2. 応募規定

(1) 規格

- ・カラープリント光沢紙4つ切(ワイド4つ切可)
- ・デジタル写真(1000万画素以上・デジタル合成不可)
- ※フィルム可

(2) その他

- ・どなたでも応募できますが、人を特定できる写真で応募する場合、事前に被写体本人の承諾を得た上で応募して下さい。
※主催者は肖像権侵害等の責任は一切負いかねます。
- ・応募作品数に上限はありませんが、未発表のものに限ります。
- ・入賞作品の著作権は主催者に帰属し、必要に応じてサイズを変更し、ポスターなどとして使用します。
なお、入賞作品のデジタルデータまたはフィルムを提出していただくため、審査発表時まで応募作品のデジタルデータまたはフィルムの保存(※元データでの保存)をお願いします。
- ・選外の応募作品を返却希望の方は、応募時に返送先を記入し郵便切手を貼った封筒を同封するか、審査発表から2ヶ月以内に矢板市観光協会まで取りに来てください。期間経過後の作品は、適切に処分させていただきます。

(3) 応募方法

- ・応募票(自作・コピー可)に必要な事項を記入し、作品の裏に貼付けて、「矢板市写真組合」または「市秘書広報課」、「矢板市観光協会に、郵送または持参してください。※持参する際は、事前に電話にてご確認ください。

【応募に必要な記入事項】

画題(ふりがな)、撮影場所、撮影年月日、氏名(ふりがな)、郵便番号、住所、電話番号、肖像権の許可(人物写真の場合)

4. 応募期間

令和5年1月13日(金)まで

主 催

矢 板 市

問 い 合 わ せ

(一社)矢板市観光協会

〒329-2161

矢板市扇町1丁目13-1

☎0287-47-4252

✉info@yaita-kankou.com

矢板市写真組合加盟店

福島写真館 ☎0287-43-0517

近藤カメラスタジオ ☎0287-43-0772

エマタカメラ店 ☎0287-43-0558

5. 審査員

主催者 および 斎藤信昭(斎藤信昭写真事務所)

6. 審査発表

令和5年2月下旬に応募者全員に通知します。

入賞者には、あわせて表彰式の案内を行います。

【表彰式(予定)】

時期/令和5年3月中旬 場所/矢板市役所

7. 賞

推薦、特選、入選、佳作、高校生賞

【点数・商品内訳】

- ・推 薦：1点以内
賞状、賞金30,000円、矢板市写真組合賞
 - ・特 選：2点以内
賞状、賞金10,000円、矢板市写真組合賞
 - ・入 選：3点以内
賞状、賞金 3,000円、矢板市写真組合賞
 - ・佳 作：10点以内
矢板市観光協会会長賞、矢板市写真組合賞
 - ・高校生賞：3点以内
賞状、図書カード2,000円分、矢板市写真組合賞
- ※入賞は原則1人1点となります。
※未成年者が受賞した場合は、商品券を贈呈します。

8. 展示場所

入賞作品は、矢板市役所・矢板市観光協会などで展示を予定しています。

9. 展示期間

令和5年3月中旬から翌年2月上旬まで

10. 協賛

矢板市写真組合 (一社)矢板市観光協会

第41回「やいたの四季」観光写真コンテスト応募票	
(ふりがな) 画題	
撮影場所	
撮影年月日	西暦 年 月 日
(ふりがな) 氏名	
住所	〒
電話番号	
肖像権許可	<input type="checkbox"/> 許可を得ました。
※人物が特定できる写真を応募する場合は被写体本人の承諾を得た上で応募してください。主催者は肖像権侵害等の責任は一切負いかねます。	

記者発表資料

令和4年7月22日（金）発表・提供

件名	「いちご一会とちぎ国体」における矢板市炬火イベントの開催について
<p>炬火とは、オリンピックの「聖火」にあたるもので、国体のシンボルとなるものです。国体開催までに、選手の活躍を見守る火を県内全市町で採火し、総合開会式場のカンセキスタジアムの炬火台に集火されます。</p> <p>今回の「矢板市炬火イベント」では、「矢板市の火（仮称）」をおこす採火式を実施します。また、名称及び命名者が決定しましたので、併せて表彰を行います（名称及び命名者はイベント当日に発表します）。</p> <p>また、採火式の他に、矢板市開催競技の体験型イベントも併せて開催します。皆で火をおこして、「矢板市の火」を一つにしましょう！奮ってご参加ください！</p> <p>1 日時 令和4年8月7日（日） 8時30分受付開始（同会場内） 採火式：9時00分～、体験型イベント：採火式終了後</p> <p>2 場所 矢板市体育館前（矢板市本町5-4）</p> <p>3 主催 いちご一会とちぎ国体矢板市実行委員会</p> <p>4 内容</p> <p>【採火式】</p> <ul style="list-style-type: none">・受賞者の方々による採火を実施し、「矢板市の火」を誕生させます。・実行委員会長（市長）あいさつや炬火名のお披露目、ご応募いただいた炬火名のうち、最優秀賞1名、優秀賞2名の表彰を行います。 <p>【体験型イベント】※採火式終了後</p> <ul style="list-style-type: none">・誰でも参加可能な矢板市開催競技にちなんだレクリエーション（サッカー、野球、オリエンテーリング）と火おこしを行います。全部体験した方は参加賞として地元の食材を使用した軽食を提供します（先着100名）。なくなった場合はオリジナルグッズをプレゼントします。 <p>5 参加対象 矢板市民のどなたでも</p> <p>6 参加人数 上限はありません。ただし、レクリエーションは先着順とします。</p> <p>7 備考</p> <ul style="list-style-type: none">・駐車場は市役所北側（保健福祉センター裏手）の駐車場をご利用ください。・雨天決行ですが、台風等の荒天時は9月3日（土）に実施します。※デモンストラティオンスポーツであるオリエンテーリングの開催日に延期します。・8月5日（金）の16時に判断し、延期とした場合のみ市ホームページで告知し	

ます。

・なお、新型コロナウイルス感染症の感染状況によっては、中止とさせていただく場合があります。

※提供資料の有無：有（別添のとおり）・無

担当課・担当名	国体・スポーツ局 国体推進担当		
担当者名	大谷津 崇人、芳澤 杏音		
電話番号	0287-43-6218	内線電話番号	5310

やいた炬火イベント

2022 / 8 / 7 (日)

9:00~12:00(受付開始 8:30)

矢板市役所体育館前

参加
無料



小雨決行
荒天時順延
(9/3 土曜日)

さいか
採火式 9:00~

体験型イベント (採火式終了後)

- ・火おこし体験 (マイギリ式)
- ・キックボウリング
- ・ストラックアウト

スタンプラリー
開催!

全ての体験型イベントを回って
スタンプを集めよう!

参加賞として
地元の食材を使用した
BBQ (100名様限定)
または
オリジナルグッズ
をプレゼント





国民体育大会とは、昭和21年から、毎年都道府県持ち回りで開催される国内最大のスポーツの祭典です。

矢板市では10/3～/6にサッカー競技（少年女子種別）と10/7に軟式野球競技（成年男子種別）が矢板運動公園で開催されます。

この機会を逃すと矢板で国体がみれるのは47年後…？

是非会場に来て選手を応援しよう！



きよか
炬火ってなあに？

国体のシンボル！

栃木県内様々な場所で起こした火を総合開会式の日（10/1）に開会式会場に持っていき火を一つにします。
国体開催期間中は火を点け続け選手を見守る火なんだって！



デモンストレーションスポーツ開催

9/3（土）

オリエンテーリングを行います！

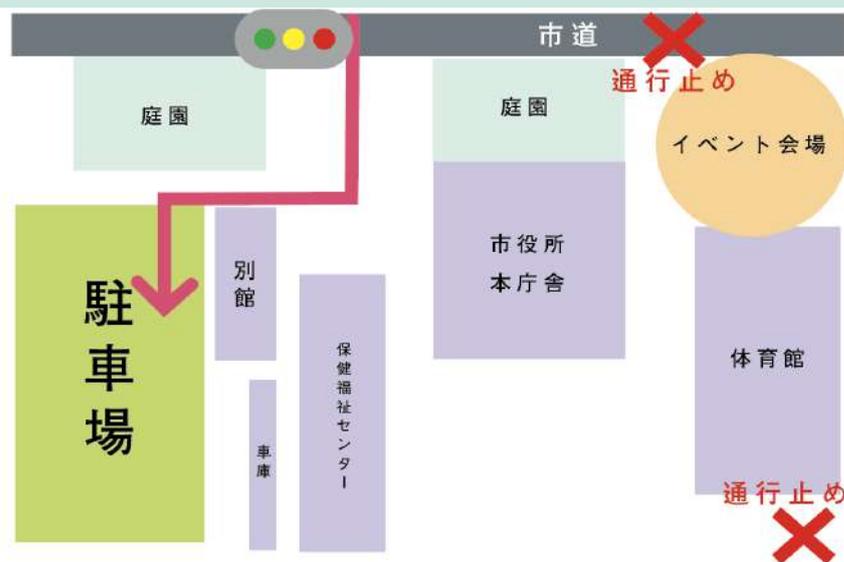
詳しくは広報8月号にて

申込期間は8/10まで

みんなも国体に参加できるよ！



<当日の駐車場ののご案内>



<問い合わせ先>

いちご一会とちぎ国体矢板市実行委員会
(矢板市国体・スポーツ局)

〒329-2165
矢板市矢板106-2 市生涯学習館内

TEL : 0287-43-6218
(生涯学習課 取次扱い)

Mail : sports@city.yaita.tochigi.jp

<当日の問い合わせ先>
TEL : 0287-43-6218

記者発表資料

令和 4 年 7 月 22 日 (金) 発表 提供

件 名	国体開催記念講演会の開催について		
(説明文)			
第 7 7 回国民体育大会「いちご一会とちぎ国体」の開催を記念し、下記のとおり講演会を開催するため報告します。			
1 目的 (趣旨)			
第 7 7 回国民体育大会いちご一会とちぎ国体において、サッカー競技少年女子種別が初開催となることを受け、スポーツ界における女性参画について理解を深める場を提供するとともに、国体の機運醸成及び興味関心の向上を図る。			
2 日時			
令和 4 年 8 月 7 日 (日) 1 4 時～ (1 時間程度)			
3 講師			
元なでしこジャパン選手 (宇都宮市出身) 手塚 貴子 氏			
元なでしこジャパン監督 高倉 麻子 氏			
フリーアナウンサー 須賀 由美子 氏			
4 講演形式			
YouTube による生配信。令和 4 年 8 月 1 日 (月) に、市ホームページにて視聴 URL 及び QR コードを公開し、当日はそのリンクよりアクセスする。			
5 参加費 無料。事前申込不要。			
6 主催 いちご一会とちぎ国体矢板市実行委員会			
7 その他			
YouTube を自宅でご覧になれない方のために、同日時に視聴会場として「矢板市生涯学習館研修室 1」をご用意いたします。こちらは事前にお電話にてお申し込みください。(先着 50 名)			
● ※提供資料の有無：有 (別添のとおり)・ 無			
担当課・担当名	国体・スポーツ局		
担当者名	星 知華		
電話番号	0287-43-6218	内線電話番号	5310

記者発表資料

令和 4 年 7 月 2 2 日（金）発表・提供

件 名	いちご一会とちぎ国体・矢板市 PR 動画「いちご一会 YAITA 国体」の公開について
-----	---

(説明文)

本市の商工会や消防団、県立高校、小中学校、クラブチームなど市内各所に協力いただき、矢板市オリジナルの PR 動画を作成しましたのでお知らせします。

1 目的

いちご一会とちぎ国体の矢板市開催を周知し、機運の醸成を図るため。

2 内容

いちご一会とちぎ国体のイメージソングに合わせて、市内の各所でいちご一会ダンスを踊るなどしながら、矢板市での競技日程や会場の紹介をします。

3 公開方法

YouTube 矢板市公式チャンネルで、7月22日(金)から公開。



YouTube はこちら



※提供資料の有無：有・無

担当課・担当名	国体・スポーツ局		
担当者名	星 知華		
電話番号	0287-43-6218	内線電話番号	5310